

第46期(2023年3月期)第1四半期決算補足資料



アズマハウス株式会社

2022年8月10日

会社概要

会社名 アズマハウス株式会社

英訳名 AZUMA HOUSE CO.,LTD

設立 1977年(昭和52年)5月2日

代表者 代表取締役社長 東 行男

本社所在地 和歌山県和歌山市黒田一丁目2番17号

従業員数 203名 (連結306名)

資本金 5億9,676万円

取引所 東京証券取引所スタンダード市場(証券コード:3293)

株主数 2,671名 (2022年3月31日現在) 発行済株式数 8,063,400株 (2022年4月1日現在)

単元株数 100株 基準日 3月31日・9月30日

事業内容 不動産業、不動産賃貸業、建設業、ホテル業、飲食業、保険代理店業

連結会社 株式会社賃貸住宅センター、株式会社シージェーシー管理センター、

株式会社アイワライフネット、こうこく不動産株式会社



社長挨拶(トップコメント)

当社グループにおける第46期(2023年3月期)第1四半期(2022年4月1日から2022年 6月30日)の業績は、前年同期と比較して、増収増益となりました。

新型コロナウイルス感染症は、一時収束したかのように思われましたが、更に新たな変異株などの影響により再び増加傾向となったことに加え、国際社会の動向や原油価格の高騰による資材原価の上昇が続き、不安定な状況が続いております。

そのような中、当社グループは、お客様および従業員の感染防止対策を徹底し、事業の継続・維持に努めるとともに工程管理を徹底し、原価管理および品質管理に最大限の検討を行いました。引き続き、お客様満足を徹底的に追及した顧客サービスの向上に努めてまいります。

また、2022年4月1日をもって株式分割を実施し、今期からは、9月30日を基準日とした中間配当を実施させていただくことといたしました。

事業面においては、作業効率の向上と生産性の向上のためDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し、可能な限り、デジタル化および自動化を図りたいと考えています。 当社は、設立45周年を迎え、更に顧客満足度ナンバーワン企業を目指し、「すべてはお客様のために」をモットーにお客様に愛され、信頼される企業であり続けることを経営の基本方針として邁進してまいります。









アズマハウスは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

事業概要

~経営理念~

私たちアズマハウスは、全ての分野において

「より大切に、より迅速に、すべてはお客様のために |

をモットーに、商品の品質・性能・お客様への対応・サービスの向上は無限 と考え、徹底してこだわり、お客様満足を徹底的に追及していく所存であります。

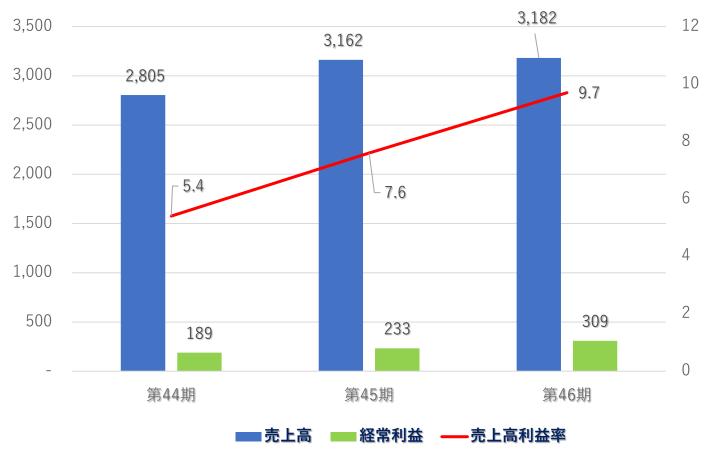
 不動産・建設事業
 不動産賃貸事業

 事業セグメント
 ホテル事業

連結決算(サマリー)

売上高・経常利益・売上高利益率の推移





第46期売上目標 14,650百万円

第46期経常利益目標 1,190百万円

売上高 3,182百万円 (予算比118.6%)

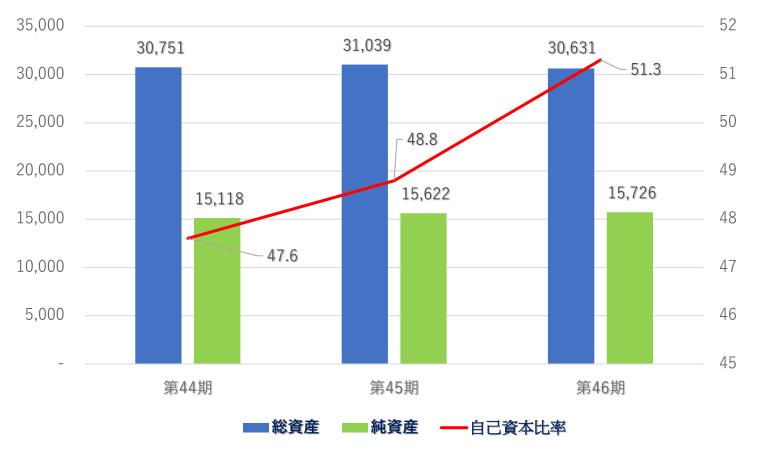
経常利益 309百万円 (予算比174.5%)

売上利益率 9.7% (目標8.0%)

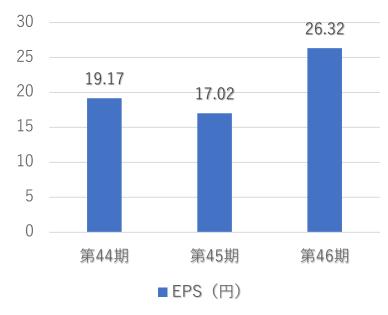
連結決算(サマリー)

総資産・純資産・自己資本比率の推移



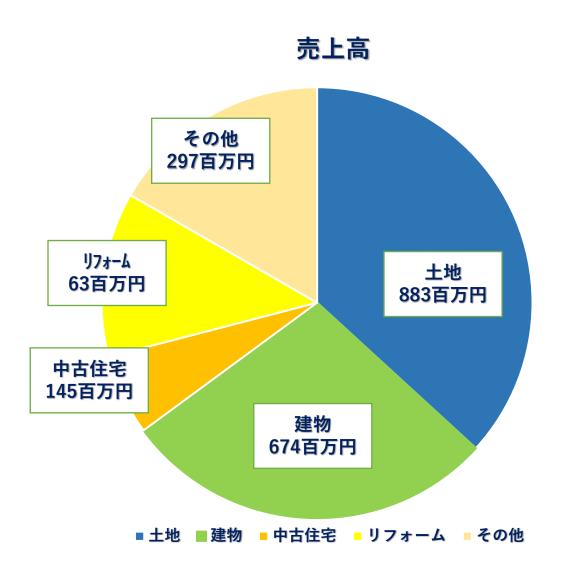


1株当たりの純利益 (EPS)



当社は、2022年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。

セグメント別実績(不動産・建設事業)

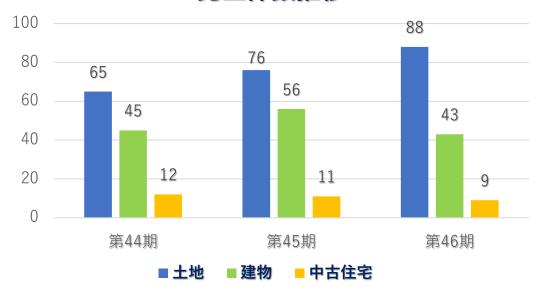


セグメント売上高 2,062百万円 (前年同期比90.2%:予算比137.0%)

セグメント利益 109百万円

(前年同期比129.2%:予算比149.0%)

売上件数推移



セグメント別実績(不動産・建設事業)

受注件数・受注残件数推移

受注件数の推移

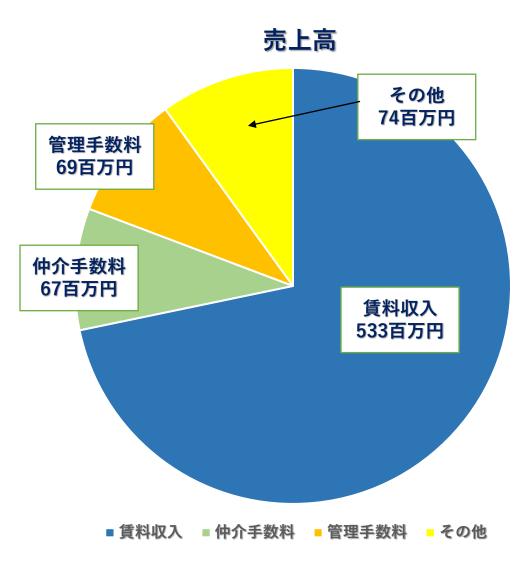


受注残件数の推移



セグメント別実績(不動産賃貸事業)

自社入居率 92.5%



セグメント売上高 743百万円 (前年同期比102.1%:予算比100.4%)

セグメント利益 258百万円 (前年同期比100.6%:予算比103.2%)

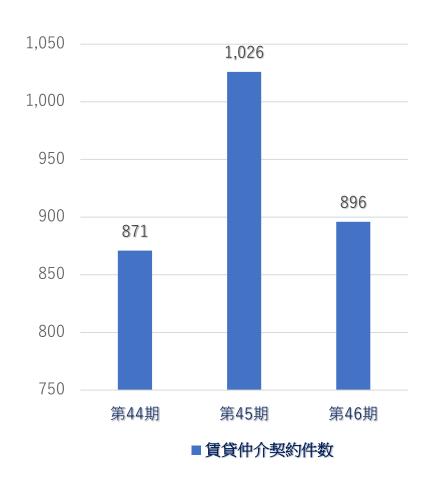
自社戸数及び管理戸数の推移



20,000

セグメント別実績(不動産賃貸事業)

賃貸仲介契約件数の推移





顧客サービスの強化 管理サービスの強化 物件情報量No.1



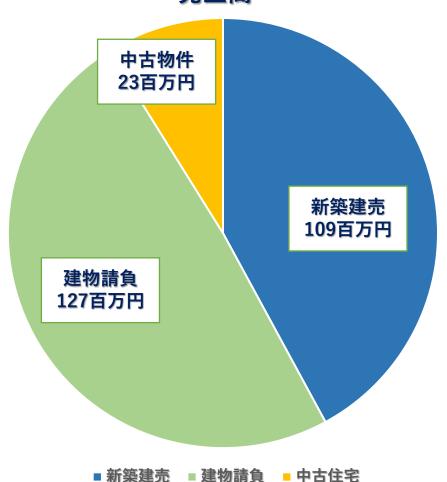
管理物件入居率 85.1%

Alliance Information

和歌山県職員労働組合/和歌山市職員互助会/和歌山県農協連専属提携/和歌山大学生協専属提携/県立医科大学生協専属提携/近畿大学生物理工学部指定/高野山大学専属指定/和歌山信愛大学専属指定/東京医療保険大学和歌山看護学部専属指定/和歌山信愛女子短期大学専属指定/宝塚医療大学和歌山保健医療学部/和歌山リハビリテーション専門職大学/県立高等看護学院/大原学園和歌山校/和歌山コンピュータービジネス専門学校/和歌山国際厚生学院/和歌山英数学館/和歌山YMCA国際福祉専門学校/和歌山口頭美容専門学校/IBW美容専門学校(順不同)

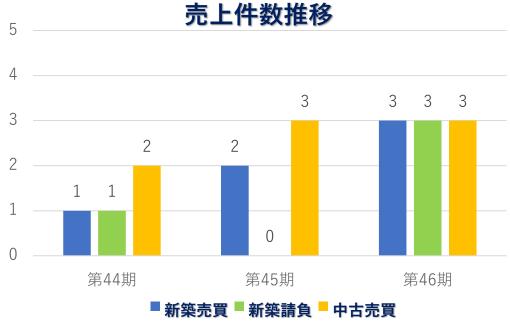
セグメント別実績(土地有効活用事業)

売上高・売上件数 _{売上高}

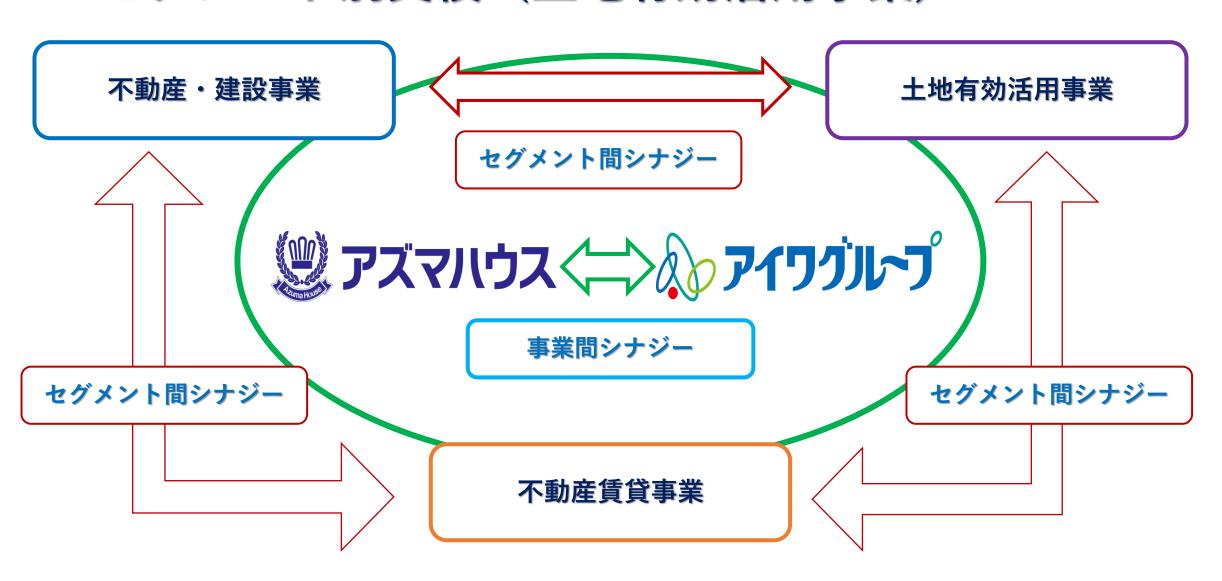


セグメント売上高 259百万円 (前年同期比301.3%:予算比99.2%)

セグメント利益 29百万円 (前年同期は損失1百万円:予算比107.4%)



セグメント別実績(土地有効活用事業)



セグメント別実績(ホテル事業)

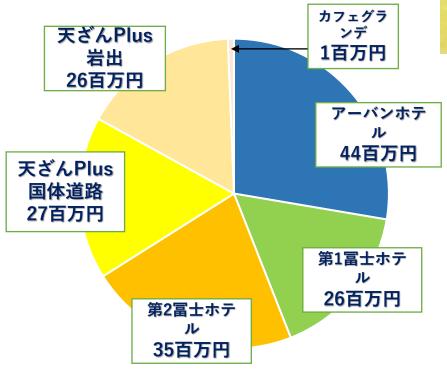
売上高

| 大さんPlus 岩出 | カフェグラ ンデ | 1百万円 | 大き 大き で アフード 2021 | 大き で アフード 2021 | 大き ア

セグメント売上高 160百万円 (前年同期比145.1%:予算比100.6%)

セグメント利益 7百万円

(前年同期は損失16百万円:予算比58.3%)



前年同期・予算比較(単位: 百万円)



- アーバンホテル
- 第1冨士ホテル
- 第2冨士ホテル
- 天ざんPlus国体道路 天ざんPlus岩出
- カフェグランデ

窓アズマハウスの取り組み窓

(**) 住環境の向上(**)

高水準な性能等級を有する住宅の建築やリノベーションなどによる性能向上を通じて、住宅の耐震性能、 省エネ性能、断熱性能を向上し、環境にも健康にもやさしく、長く住み続けられる家づくりを実践して まいります。

◎ 主な取り組み◎

耐震等級3レベルを実現した地震に強い家づくり、環境にやさしい太陽光発電付建売住宅の販売促進、断熱性向上によ るヒートショック等の健康被害防止

(*) 住み続けられるまちづくり (*)

リノベーションによる長く住み続けられる家づくりを通じて、社会課題となっている空家増加の解決 に取り組み、住み続けられるまちづくりに貢献してまいります。

②主な取り組み

リフォーム工事後の中古再生住宅の販売および中古住宅のリフォーム工事などあるものを活かすストック事業の推進

○ 人権○

ハラスメント禁止や働き方改革の実践により生産性向上を図りながら働きやすい職場環境づくりに取り 組んでまいります。

◎主な取り組み◎

「わかやま健康づくりチャレンジ運動」への参加、「健康経営優良法人2022(中小規模法人部門)」の認定、男性・ 女性社員にかかわらず育児休業を取得できる体制づくりと推奨、未就学時の子を養育する社員の時間短縮勤務、半日単 位での有給休暇制度の整備

(*) 地域社会への貢献(*)

地域社会の活性化に関連するイベントなどを通じ、雇用の促進や青少年育成のための支援活動を積極的 に取り組み、持続的な地域社会の構築に貢献してまいります。

◎ 主な取り組み◎

子ども食堂の運営、学童軟式野球大会の主催、全日本ドッジボール選手権和歌山県大会協賛、一般社団法人和歌山県 サッカー協会オフィシャルスポンサー、地元採用イベントの参加、日本赤十字社の活動支援、特定非営利活動法人国連 UNHCRの活動支援、公益社団法人日本ユニセフ協会支援







































記載情報について

- ・本資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- ・本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
- ・将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を 認識されたうえで、ご利用下さい。
- ・本資料は、投資家の皆様がいかなる目的に利用される場合においても、お客様自身のご判断 と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかな る場合においてもその責任は負いません。

本資料に関するお問い合わせ アズマハウス株式会社 経営企画部 電話 073-475-1018

E-Mail: <u>ir_kanri@azumahouse.jp</u> URL: https;//azumahouse.com